



災害発生時に備えた安全・安心の取り組みについて

2021年3月11日で東日本大震災から10年となります。当社では、旅客自動車運送事業として行政・報道関係者等帰宅困難者の輸送を担う乗務員の確保等、24時間365日災害発生時に備え安全・安心を確保すべく、以下災害対策を行っております。

■タクシー・ハイヤー車両および本社・営業所における備え

※災害発生時に備えた非常用品

○全車両における非常用持出袋の搭載(防災グッズ・スマートクッキー・水)

2013年10月～タクシー全車両に搭載

2015年 2月～ハイヤー全車両に搭載



○本社および営業所における非常用品の確保(食料・水・救急キット)



○本社および営業所におけるヘルメットの確保・所持



■従業員に対する訓練・災害発生時の対応

○2007年～毎年本社にて避難訓練および自衛消防訓練を実施

※2020年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い未実施
 ※画像は2019年11月の感染拡大前のため、マスク未着用



本社社員が各フロアから非常階段を通り外に出て、日本橋営業所に避難する様子



東京消防庁の職員より消火器の使用方を伝授された後、順番に消火訓練をする様子



本社に戻り、東京消防庁より帰宅困難者対策について学ぶ様子

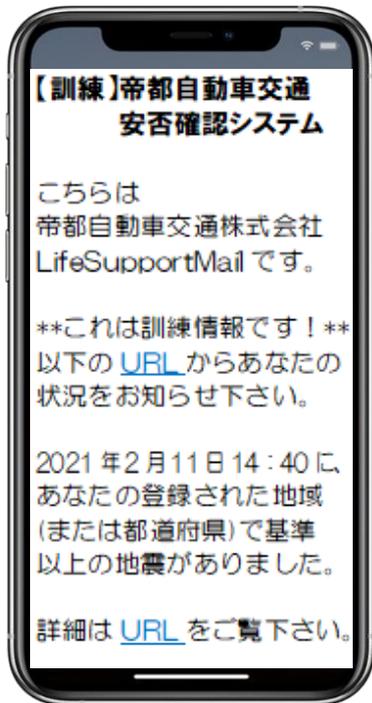
○地震発生を想定した安否確認システムメールの配信（地震発生時も配信）

2015年2月1日～実施

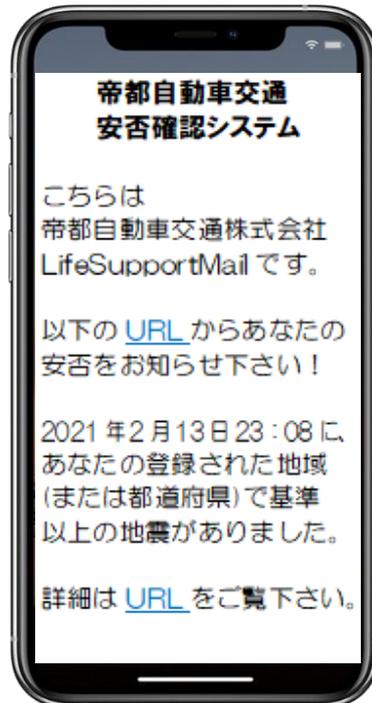
2016年～ 毎月実施

常日頃より、災害を意識した対応を行っている

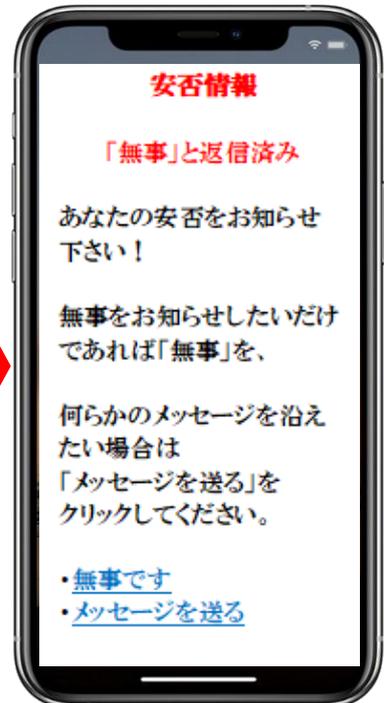
<地震発生を想定した訓練の画面>



<地震発生時の画面>



<安否情報返信画面>



今後とも帝都自動車交通では、災害時における安全・安心と輸送を担う乗務員の確保に努めてまいります。

以上